

# 第二十回農業戦略本部

令和3年7月20日

## 会議録

場 所	市役所 11階 1101会議室
参加者	参加者 : 市長、農業委員会 会長、山形市農業協同組合 代表理事組合長、山形農業協同組合 代表理事組合長、女性農業者、東北創生研究所 所長、やまがた農業支援センター 副理事長、東京青果株式会社 常務取締役 (リモートによる参加) 事務局 : 農林部長、農政課長、農村整備課長、農政課総括主幹、農政企画係長、営農改善係長、農産係長、就農・経営支援係長、6次産業推進係長 オブザーバー : 山形市農協 経済部長、山形農協 営農経済部長、全農次長

### ○市長より

本日は、大変お忙しい中、第20回山形市農業戦略本部会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。山形市では、新型コロナウイルスワクチンの供給再開もあり、本日からワクチン接種予約も始まっているところです。引き続き、速やかに市民が接種できるよう努めてまいります。農業への影響では、新型コロナウイルス感染拡大による飲食店への影響もありますが、巣ごもり需要もあり農作物への需要は堅調であるようですので、引き続き農産物の価格を注視してまいります。また、春先のさくらんぼの霜の被害による収穫量の減少など、気候変動による農産物への影響も懸念される状況であります。

さて、本日は、報告事項として、『戦略農産物（健康増進作物）の取組状況について』と『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』の2つの報告があります。決議事項としては、『激甚災害における災害復旧事業への対応について』と『人・農地プランに係る農地集約化の取組強化について』をご決議いただきます。討議事項としては、『戦略農産物サクランボの団地化について』と『穀類乾燥調製施設（カントリーエレベーター・ライスセンター）の再編整備について』をご議論いただきたいと思います。以上、どうぞよろしくお願いいたします。

### 1 議題

#### 【報告事項】

- 『戦略農産物（健康増進作物）の取組状況について』
- 『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』

#### 【決議事項】

- 『激甚災害における災害復旧事業への対応について』
- 『人・農地プランに係る農地集約化の取組強化について』

#### 【討議事項】

- 『戦略農産物サクランボの団地化について』
- 『穀類乾燥調製施設（カントリーエレベーター・ライスセンター）の再編整備について』

#### 【報告事項】

- 『戦略農産物（健康増進作物）の取組状況について』  
○農政課長より、資料に基づき報告があった。

『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』

○農政課長より、資料に基づき報告があった。

【決議事項】

『激甚災害における災害復旧事業への対応について』

○農村整備課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・令和2年7月豪雨における土地改良施設の被害は甚大であった。
- ・土地改良施設の復旧への迅速な市の対応に感謝の声が届いている。
- ・農業の経営継続のための対応を求める。

【決議事項】

- ・原案通り決定

【決議事項】

『人・農地プランに係る農地集約化の取組強化について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・新型コロナウイルスの影響で会議を開催することは困難ではあるが、できるだけ人・農地プランの話し合いの場を設ける必要がある。
- ・人・農地プランを進める上で、核となる地域リーダーが鍵となる。

【決議事項】

- ・原案通り決定

【討議事項】

『戦略農産物サクランボの団地化について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・気候変動による凍霜害などへの対応が必要となってくる。
- ・新規就農者で園芸作物、特にさくらんぼ栽培を希望する人が多い。
- ・団地化にあたってモデルとなる作業工程を具体的に示す必要がある。
- ・短期的に集中する作業工程への対応を考える必要がある。
- ・放任果樹園地への対応と分けて考える必要がある。

【討議事項】

『穀類乾燥調製施設（カントリーエレベーター・ライスセンター）の再編整備について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・カントリーエレベーターの稼働率が50%を切っている。
- ・老朽化しているカントリーエレベーターの修繕費への負担が大きい。

【討議事項】

- ・討議内容に応じて検討会議を開催し、今後本部会議に提案する予定であります。